



新宿区

『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

平成30年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成30年2月9日(金)

| | | |
|-----|--|--------------------------------|
| 事業名 | ①災害医療体制の充実 ②福祉避難所の充実と体制強化 | 予算(案)の概要 102、103 ページ |
| 予算額 | ① 19,434 千円 (拡充) (前年度予算額 ① 0 千円) | ② 3,584 千円 (継続) ② 6,299 千円) |
| 取材先 | ① 健康部健康政策課長 中川 (電話 03-5273-3016) ② 福祉部地域福祉課長 松田 (電話 03-5273-4170) | |

1 災害医療体制の充実

予算額19,434千円

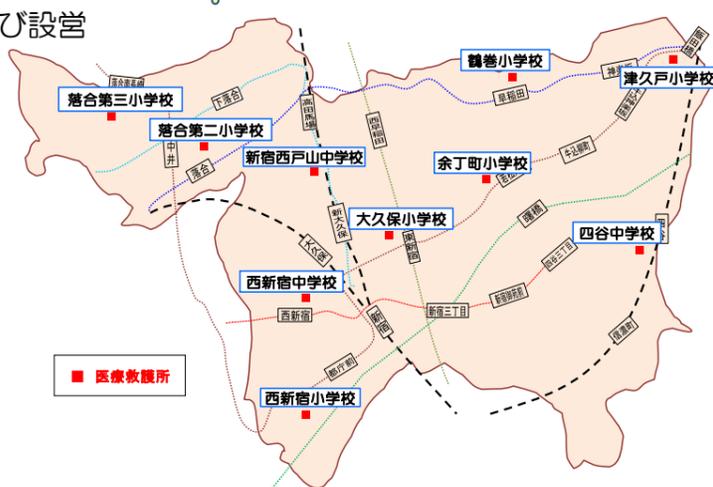
(1) 医療救護所開設・運営訓練の実施

大地震が発生した際に、速やかに医療救護所を開設・運営できるよう、これまで区内10か所全ての医療救護所で年1回、医師会等の協力を得て開設・運営訓練を実施してきました。平成30年度からは、医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携してより実践的な訓練を実施します。

〈主な訓練内容〉

- ・医療救護所の開設準備及び設営
- ・傷病者の受付及び誘導
- ・トリアージ及び応急処置
- ・担架を使用した搬送訓練
- ・エアテントの設置
- ・防災無線の使用訓練

区内の医療救護所マップ



受付



トリアージ



応急処置



搬送訓練



エアテント設置



(2) 医薬品・医療資器材等の計画的な更新

- ・各医療救護所には、創傷、熱傷、骨折等の負傷者約500人分の応急医療に対応できる医薬品・医療資器材等や、歯科医師用の医療資器材等を備蓄しています。
- ・区内51か所全ての避難所には、消毒薬、絆創膏、包帯等の初期救護用の医療資器材等も備蓄しています。
- ・医薬品や医療資器材については、使用期限が切れる前に更新を行うことにより、機能維持を図ります。

備蓄風景



医薬品



要冷蔵医薬品



医療資器材



2 福祉避難所の充実と体制強化

予算額3,584千円

◆ 事業概要 ◆

災害対策基本法で定める個別計画の内容に加え、災害時において要配慮者が在宅あるいは避難所で生活を継続するために必要な事項等を記載する、要配慮者災害用セルフプランのひな形を作成・公開し普及に努めます。また、福祉避難所の開設・運営訓練を実施し、災害時応急体制の強化を図ります。

(1) セルフプランのひな形の作成・公開

要配慮者災害用セルフプランのひな形を作成・公開し、普及に努めます。

(2) 福祉避難所意見交換会の開催

29年度までに福祉避難所の協定を締結した13の民間事業者と意見交換会を開催します。

(3) 備蓄物資の配備

福祉避難所に配備された備蓄物資は、民間事業者の意見を踏まえ、今後改善していきます。

(4) 福祉避難所開設・運営訓練の実施

防災無線等を使用し、区災害対策本部、避難所及び福祉避難所等が連携した避難所開設・運営訓練を実施します。